

みずほCustomer Desk Report 2024/06/06 号(As of 2024/06/05)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	155.30
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	155.11	1.0881	168.87	1.2773	0.6647
SYD-NY High	156.48	1.0892	170.00	1.2798	0.6664
SYD-NY Low	154.83	1.0855	168.50	1.2756	0.6627
NY 5:00 PM	156.11	1.0869	169.73	1.2788	0.6648
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,807.33	96.04	日本2年債	0.3500%	▲0.0300%
NASDAQ	17,187.91	330.86	日本10年債	1.0000%	▲0.0300%
S&P	5,354.03	62.69	米国2年債	4.7222%	▲0.0492%
日経平均	38,490.17	▲ 347.29	米国5年債	4.2933%	▲0.0527%
TOPIX	2,748.22	▲ 39.26	米国10年債	4.2764%	▲0.0525%
シカゴ日経先物	38,970.00	540.00	独10年債	2.4975%	▲0.0405%
ロンドンFT	8,246.95	14.91	英10年債	4.1830%	0.0065%
DAX	18,575.94	170.30	豪10年債	4.2420%	▲0.0750%
ハンセン指数	18,424.96	▲ 19.15	USDJPY 1M Vol	8.86%	▲0.46%
上海総合	3,065.40	▲ 25.80	USDJPY 3M Vol	8.76%	▲0.23%
NY金	2,375.50	28.10	USDJPY 6M Vol	9.18%	▲0.17%
WTI	74.07	0.82	USDJPY 1M 25RR	▲1.42%	Yen Call Over
CRB指数	287.71	1.45	EURJPY 3M Vol	8.22%	▲0.18%
ドルインデックス	104.27	0.16	EURJPY 6M Vol	8.70%	▲0.11%

東京	東京時間のドル/円は155.11レベルで取引を開始、直後に付けた155.10が東京市場安値に。メキシコ・インドの選挙からの流れが前日海外までで消化と見られるや、9時過ぎには155.40台まで上伸、仲値にかけては同水準で足踏みとなるも下値を切り上げる展開は継続。午後に入っても巻き戻しの動きは変わらず、155.80の東京高値をつけた後、155.75レベルで欧州へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、155.75レベルでオープン。海外時間の流れを継いで156.30円まで上昇するも、前日の最高値付近で上値が重くなり、結局156.15レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では新興国通貨等のリスク資産売り、円などの安全資産買いが行き過ぎとの見方から円が再び売り戻される展開にドル円は一時156.23まで戻し、156.15レベルでNYでオープン。朝方は米5月ADP雇用統計が予想を下回り、前回分も下方修正されたことから、金曜発表の米雇用統計に対する警戒から155.81まで下落する。その後米5月ISM非製造業景況指数が構成指数の仕入価格、雇用等が予想を下回る一方、新規受注が前回から改善したことなどから、予想を上回り、発表直前瞬時155.78まで下落するが、156.48まで戻す。その後は米金利が低下する動きに上値を抑えられ、156.11レベルでクロスした。一方、ECB理事会を明日に控え、海外市場で狭いレンジでの推移が続いたユーロドルは、1.0869レベルでNYオープン。朝方は弱いADP雇用統計結果を受けたドル売りに1.0892まで戻すが、明日の理事会での25bpの利下げの見方が強まる中、戻り売りに1.0855まで反落する。午後は米金利低下を受けたドル売りにユーロドルは下げ渋り、1.0869レベルでクロスした。

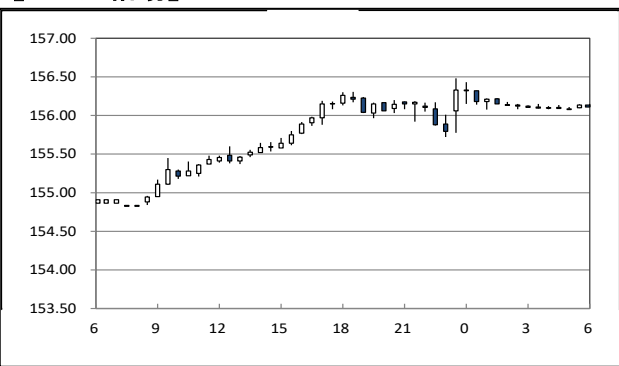
【昨日の指標等】

Date	Time	Event		結果	予想
6月5日	10:30	豪 GDP(前年比)	1Q	1.1%	1.2%
	10:45	中 Caixin中国PMIコンポジット/サービス	5月	54.1/54.0	-/52.5
	16:55	独 PMI確報 サービス業/コンポジット	5月	54.2/52.4	53.9/52.2
	17:00	欧 PMI確報 サービス業/コンポジット	5月	53.2/52.2	53.3/52.3
	18:00	欧 PPI(前月比)	4月	-1.0%	-0.7%
	21:15	米 ADP雇用統計	5月	152k	175k
	22:45	米 PMI確報 サービス業/コンポジット	5月	54.8/54.5	54.8/54.2
	22:45	加 カナダ銀行翌日物貸出金利	5-Jun	4.75%	4.75%
	23:00	米 ISM非製造業景況指数	5月	53.8	51.0

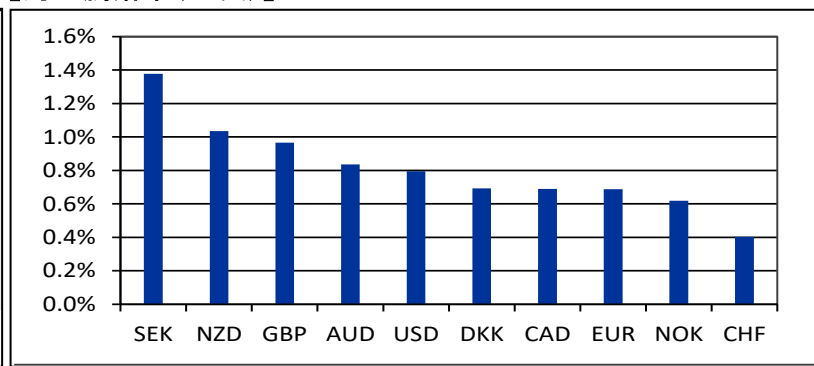
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
6月6日	10:30	豪 貿易収支	4月	A\$5400m	A\$5024m
	15:00	独 製造業受注(前月比)	4月	0.6%	-0.4%
	18:00	欧 小売売上高(前月比)	4月	-0.3%	0.8%
	21:15	欧 ECB主要政策金利	6-Jun	4.25%	4.50%
	21:15	欧 ECB預金ファシリティ・レート	6-Jun	3.75%	4.00%
	21:30	米 貿易収支	4月	-\$76.5b	-\$69.4b
	21:30	米 新規失業保険申請件数	1-Jun	220k	219k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	155.40-156.80	1.0820-1.0930	168.20-170.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の東京時間のドル円は154円後半でスタート。前日の大幅な下げに反発する形で海外時間入りにかけて156円台前半まで上昇した。その後発表された米ADP雇用統計は市場予想対比下ぶれ、米ISM非製造業景況指数は市場予想対比上振れと、強弱まちまちな米経済指標を受け上下動し、一時156円半ばまで上昇する場面も見られるも一服したのち156円前半で引けた。 キャリー取引の巻き戻しとみられる一昨日の値動きであったが、依然として残る円売りの地合いからドル円は底堅い推移を予想する。一方で、JOLT求人、ADP雇用統計といった米労働市場の指標は軟調な結果が続いており、米債利回りも低下しつつある中ドル円の上値は限定的となる見通し。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。